

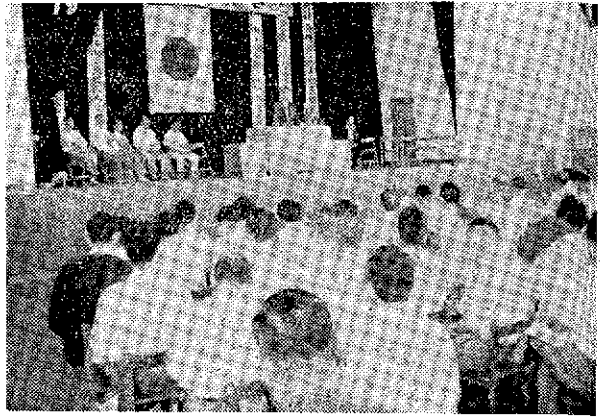
本日茲に第六回新潟県公民館大会が開催されるにあたり、祝辞をのべる機会を得ました事は、私の深くよろこびとするところであります。公民館運動が提唱されてから七年、その成長と社会教育の分野における輝ける功績は、今更此処に喋々する必要もないのであります。終戦後の混乱の中から、青年団、婦人会、其他社会教育関係団体が、統々と健全に育成され、社会教育の為の施設が充実して参りました。此の七年間の開拓の苦しみを

住民の幸福を培う

公民館たれ

北村知事の祝辞

望されまますとき、社会教育に期待するところは実に大きく、特に公民館の活動に負うところ大なるものがあります。更にまた国家財政ならびに県行政、市町村行政の実情は、国民生活の改



丸山会長の開会挨拶写真説明

活気に満ちた大会

第六回県下公民館大会

県下公民館大会は秋晴れの九月二、三日、直江津市直江津中学で県教育委員会、県公連、市教育委員会、市公連の共同主催で開催された。特に本年度は町村合併に伴う諸問題や公民館法制定の問題を討議すると共に『五大政党に公民館振興策をたす』との論題の下に、各政党代表の諸講師の熱弁がありこれに對し一般参加者より深刻な質問を出すなど、従来にみられない熱を以て終始した。

本会代表県に陳情

県費補助金の確得へ

本会役員会は九月十九日、県社教課に陳情すること。越佐会館において開催。議と。二、県社会教育団体協議会の結成について協議、参加及び事務局員の欠員についてすることを決定し、丸山会長、鹿野畑井柳沢の副会長及び石井幹事の五氏を本会代表として送ること。三、群馬県伊勢崎においての社教研究会に鹿野会長が出席すること。閉会後直に、代表は県社教課長を訪ね、意のあるところを陳情した。なお補助金は今後の問題として残っている。

四優良公民館を表彰
今後の活動を期待
本会は昨年度に引続き優良公民館の表彰を企劃し、各郡市公連より推薦を願っていたが、候補に上つたもの七館いづれが優良館で審査に慎重を極めた。結果左の四館に決定。大会の席上、表彰状が授けられた。中頸城郡 湯町村公民館 北魚沼郡 小出町公民館 長岡市 栖吉公民館 中蒲原郡村松川内公民館



大会第一日は、初秋らしれていた。くすがくしい天候、会場定刻一時より開会。県教育は地元市公連、中頸城連の長、丸山会長、川上市公連の方々がそれらの部所につらより夫々挨拶があり、聞き万事OK、参会者もぞく事、県会議長、市より祝辞。祝電は全公道会長、文部省社会教育局長、田中、塚田両代議士等からよせられ、とどこおりに開会式を終つた。次いで感謝状贈呈式が行なわれ、前社会教育課長吉川浩次氏、前本会副会長戸田誠正氏、前本会事務局員桜井文一氏の方々に夫々感謝状と記念品がおくられ、万雷の拍手で三氏を功績をたたいた。表彰状贈呈式には優良公民館として四館、懸賞論文入選者八名を表彰した(次号掲載)、会務報告としては二十九年度決算事業報告三十年度予算、事業計画が報告され、万場一致で承認。斯くして大会の幕は切つて落された。

施設主義 鍵のない公民館群

中心主義 中頸 潟町村公民館

昭和二十四年設廠以来、館長を中心に、職員二名、予算は一六万円を計上し、(人口一人当り三六〇円)調査と詳細な世論調査を要するの周囲の団体機関との協働、それから判明した問題力態勢を整備して、村民の題点を懇談会、研究会におき、青年学級等に映出、ニューススライド、おいても、顕報等による啓蒙と、公凡著な成績をあげ、広報活動に大いに邁進し、常に郡内各公民館の模範となつて、分館建築に全力を向け、たとえ既に六分館が建築済みでも、生活改善(二十六の部落を十三の地運動、村営結区にまとめた)村条令による婚喪祝現在九つ建築費の三分の一を無条の建設十三季に、

この新設分館には、その管理が困難視された。分館長が直接それに当つては、毎日の使用に十分な管理、指導の万全は期し、かつたからである。しか構成された漁村部と分村合の責任を感ずると共に、明日の最も多い夜間に有給専任環境の中に適切な郷土振興あり。

職員設置が実現し、午後七の具体方策を樹立しようとするより十一時までその分館して、益々注目されて、その将来が益々明るくなる。この職員は主として区域の青年幹部地味に活動を展開して、部であり、自らも学ぶ環境の町村があると考えられるにあり今後の分館施設利用の、表彰されるとは感激の限りに、

祝聴覚教材による 青年学級

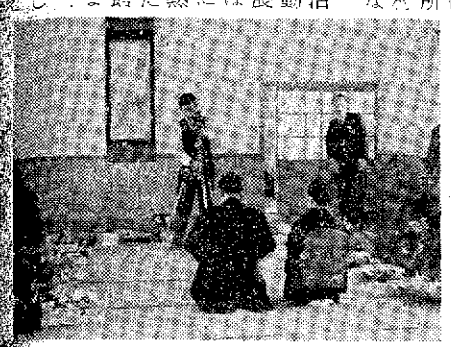
北魚 小出町公民館

小出町公民館は、昭和二二、図書部は本館支十三年から既に活動を始め、巡回文庫を活用し、これをあけてきた。次にそのその購入に当つては、重点を置いた事項を挙げて五十余名の図書部員による図書購入論衡会、希望によつて大半は決定するようになっているが、昭和二十八年十一月に県主催の研究會を開催したが、現在では二一〇名の学級生、五学級、出席率六〇%、年あさわしい研究資料、間一学級当り五、四時間実の充実を努めて、成人適令者への特別指導のため、成人式を挙行し、将来のための誓いを新たにさせている。

二十九年度から、公民館結婚を奨励し、開設以来既に十組に及んでいる。こうして公民館活動の進展は、益々公民館の存在の必要性を痛感させ、分館建設の動機となり各部落民の

紹介 優良公民館 表彰表

村内の各団体が熱心であるというだけである、公民館が推進したこれらでの社会教育が、の成果を顕わし



ハ、各定期講座の実施には、在町の学識経験者、専門技師等四十四名を以て講師、成人教育認可証書授与会を開催し、既に五年間継続実施町の建設計画がなされる、際し、社会教育面からの施

視聴覚教育で、各教具の充実には、保持者五十二名を組織し、毎月文化的需求と郷土振興、支館四日分館計十四日間のを高めらしめて、特にメモ更にもなる、イヤドドラマ等をして、最後に著名人を講師に



音教教材録

- 「今日の科」 1、缶詰食料の話 放射能を利用しての殺菌及び数量計等、最近の話題
- 2、外科手術の切開など、最新の医学界を賑わす問題について
- 「それはこうです」 1、今日のカウポイイの生活 窓と円盤 窓と円盤の化粧
- 2、アマチュア無線の活動、アメリカの農家の生活、グイデオテ
- 3、音の不思議 アメリカ洪水の模倣とその対策
- 「家庭アルバム」 1、身だしなみ 2、子供の見るもの、の聞くもの、読むもの
- このプログラムは、家族員で楽しむように企画されているので、まず、社会見学を主とした録音構成、次が詩の話題や海外のトビックス等のメモ更にもなる、イヤドドラマ等をして、最後に著名人を講師に

新着のテープについて

- 「ひとり劇場」 従来の講談に、朗読の柔軟性と、自由な取材性を盛り込み、一方、朗読に講談の風格をとり入れたものとして、素材は、主として身を挺して、人類の福祉に貢献した人々や、文化の向上に努力した人々の生涯を、幾多の劇的なエピソードを綴り合わせて物語るもの
 - 1、開国の使者 新見豊前守一行
 - 2、打面王ゲリッ
 - 演 宝井馬琴
 - 演 一龍斎貞胤
- 以上が新着の主なものであるが、紙面を制限があるので、残ったものは、次の機会に発表したいと思つて

部落毎に公民館

積極的な新生活運動

長岡市 栖吉 公民館

この地域の社会教育施設で出資、昭和二十三年一月と労働能力の適切な活用かとして、先づ明治、大正住民の要望と相俟って、公から考えられた乳幼児対策としての初期に、若い青年達によら民館設置案制定、専任職員童謡福祉対策として、分館として、各町内毎に建てられ員の配置、事業の推進を行を保育所にも活用させた。大集会所があり、それぞれ、施設の改善補強に努め、農村地域に休日を設定せしめるか、活動を続けていた。

昭和二十五年、本館新築とし、月の一日、十五日を休業とし、専任職員も五〇万円日として、全ての昼間行事を個人に修養に当てさせていくが、やはりの活動が、やがて、市今後にも残された大きな課題であるといえよう。



長岡市 栖吉公民館

然しこの障害も関係職員と地域住民の理解により、兼任職員員の欠陥も補われ、地域の誤解解決に絶えず注目すべき効果を示す。次々として、住民に理解して、その若専任職員を二十八年には、年層が中心になった。また、その若専任職員を二十八年には、年層が中心になった。また、その若専任職員を二十八年には、年層が中心になった。また、その若専任職員を二十八年には、年層が中心になった。

当初の四年間は独立公民館である。幸いこの地区に館を持たなかつたが、先づおいては、分館設置要望の専任職員を置き、住民の寄声が自主的に各部落からおり所を作らねばならぬ。現在迄新築二、改築三、計四館が設置され、その運動は部落の青壮年層が中心になった。また、その若専任職員を二十八年には、年層が中心になった。また、その若専任職員を二十八年には、年層が中心になった。

村松町 川内地区公民館

5、住民の教育を高め、部落偏重の情性を追放した。等が挙げられるが、更に地域の生活の把握して、この活からの新生活運動を展開せしめるか、念願している。佐みよい町をいかに作り上げようとする



字 眞(川内公民館) 敬老会の三つの囃

親身部長 思いが嫌の中にこの活動を展開し、対して感謝の念を新にするばかりです。今後よろしく御指導されんことをお願いいたします。

吉原館長談 内容面はまだ不満足なものがあるのに、このたび表彰を受けたので、感激いたしました。

公民館活動に尽力を惜しまなかつた関係者、住民の方々に心からお礼を申し上げます。

今後私達の地域、山深をいより立派な環境を作ります。ご協力をお願いいたします。

親身部長談

字 眞(川内公民館) 敬老会の三つの囃

日本経済図説

(岩波新書) 大内長壽、有沢区己、脇村義太郎、美濃部亮吉

現代の作家

(岩波新書) この書はその序にもあるように「ある作家が、一応作家としての位置を確立する迄、その魂といふか、精神といふか、それがどんな過程を通過して形成されてゆくものか、間接的な隠微でなく、直接作家自身の口から聞いて」まとめ上げたものである。

魂、形成の過程は、作家自身の個性や稟質に依ることには間違いないが、その外、外からの要素も決して無視出来まい、特に全編を通じて西歐近代文学の影響が如何に大きいかに興味を察される。

あげられた作家は二十名で、志賀直哉、正宗白鳥、中野重治、里見弴、阿部知二、高見順、野間宏、佐藤春夫、井伏鱒二、武田泰淳、丹羽文雄、平林たい子、石川達三、椎名麟三、川端康成、大岡昇平、田宮虎彦、広津和郎、野上弥生子、木下順二、である。

昭和三〇、七刊 二一三P 新書判

昭和三〇、九刊 (三二〇A、一三〇円)

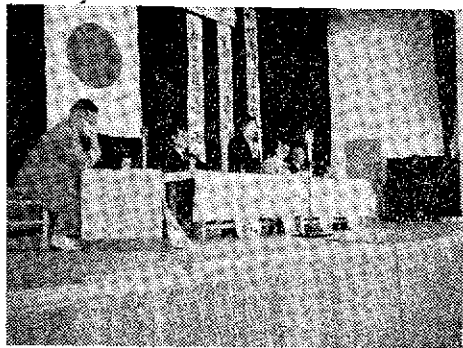
四党代表討論会

県公連大会二日目の九月のでなければ成功しないと、三日午前十時四十五分から思っている。

民主派、自由党、社会党、自由党、石村幸派、同右派の四党代表によつて、参議院の討論会。各政派は公民館議員地方財政の振興策を如何に考へていふ事を、

「か」の演題の下に行なわれ、社会教育が公民館は、新市町村発展ならぬことは、

の起点とならなければならぬ、自由党内閣のない。本年度の社会教育、昭和四二年社設予算は四百六十九万円の社会教育法を公債であるが、社会の声を社布によるもの、教育を活発にしては、公民館をい、党の調査による教科書中心に社会教育の問題にしても、傾向教育を育は進展して来た。次の教科書をなおすのは、図書法、博物館法を制定する。



が問題だ。社会教育を推進するには財源の確保をしなければならぬ。このため平準交付町村合併の公民館に就いて二十万円の補助金しかくれない。世論の力により公民館にす

七百円位から都会で約一萬民館は公衆堂と違ひ施設が円位でこんな状態では本堂に必要である。足利市で三十三万円の公民館を建築したが、

社会党右派戸叶武氏(参議院議員、文教委員)は写真機録音機等の視

公民館を考へるとして、中核体となる。次に専任職員の問題、更に民主的の

専任職員問題、更に民主的の。次に専任職員の問題、更に民主的の

公民館大会を省みて

地元関係者の座談会

直江津市公民館運営委員長 町屋 健 嗣
 連合青年会長 青 柳 健 嗣
 地区婦人会長 大 竹 ヒ サ
 上越地区フィルム・ライブラリー 山 本 文 一

直江津公民館主事 梅 山 八 十 二

公民館の振興は国と地方が共同責任あるにもかかは、

が共同責任あるにもかかは、

要である。次に国と地方とを、

「大会事務局メモ」
 1 問題を持ちよらず、ただ何か聞きに来た者が多かったのではないが、特に新生活運動の部などに盛んに感じさせられた。盛んに新生活運動の部などに盛んに感じさせられた。盛んに新生活運動の部などに盛んに感じさせられた。

2 分科会の形は落着き、分科会の形は落着き、分科会の形は落着き、

3 司会者は肩書や年令にとらわれず、現場の人を、

4 運営にあつては、各係は、

5 各係主任が弱すぎた。主任はもつと責任感と命令権をてきばきとやつてもらいたい。

6 係員は非常に良く動いてたが、全体的に乏しかった。係員は非常に良く動いてたが、全体的に乏しかった。

7 レクリエーションは美しかったが、時間は大體三、四十分が限度ではなかつた。レクリエーションは美しかったが、時間は大體三、四十分が限度ではなかつた。

8 会場に紙くづかが無かつた事が汚濁の一因で、灰皿のない処でタバコを吸ひ、吸ひ殻をなげ捨てる、

9 灰皿のない処でタバコを吸ひ、吸ひ殻をなげ捨てる、これを掃除する、

10 したが、全体としては、直江津市の物心、両面の万全の準備に心から敬服する。

各係主任が弱すぎた。主任はもつと責任感と命令権をてきばきとやつてもらいたい。

係員は非常に良く動いてたが、全体的に乏しかった。係員は非常に良く動いてたが、全体的に乏しかった。

レクリエーションは美しかったが、時間は大體三、四十分が限度ではなかつた。レクリエーションは美しかったが、時間は大體三、四十分が限度ではなかつた。

会場に紙くづかが無かつた事が汚濁の一因で、灰皿のない処でタバコを吸ひ、吸ひ殻をなげ捨てる、これを掃除する、

したが、全体としては、直江津市の物心、両面の万全の準備に心から敬服する。

直江津市公民館に無関心な政治家に目を向けさせ公民館の振興の為努力するを誓わせて

功させたのです。それでは

功させたのです。それでは

功させたのです。それでは

功させたのです。それでは

三氏に感謝状

本会は長年社会教育に尽力された左記の方々、大会の席上、感謝状と記念品を贈り深謝の意を表した。

◎吉川浩次氏(現保健体育課長)

社会教育課長として七年余の長期に亘り、社教育に公民館の振興に尽力、全国に地位を誇る今日を築かれた。

◎戸田正誠氏(新井市)

本会発足以来の副会長、また中頸郡公連会長として公民館の育成に眞摯な努力を続けられた。

◎櫻井文一氏(小出町)

本会事務局員として満三年、本会事務及機関紙編集に功績を残された。(今回退職)

優良実態調査報告

社会教育主事 島川 鉄 二

石川県視察記

役牛がいらない。そこで耕転機の導入と進学率が九〇%をこえていた。生産された白菜は、育より一般教養を希望して大阪市場へとぐんぐん、二、〇〇〇人の村で平がしつかり、村の産業と取衡交付金のいらぬ村にまわりこんでいる。この辺も一奥公民館の話なので、役牛こそいっしあが、地力の保持をかねて、乳牛を取り入れ三年目になる由。

「役牛はどの位いますか」
「全然いませぬ」
「金沢市に近い富」
「奥公民館の話なので、役牛こそいっしあが、地力の保持をかねて、乳牛を取り入れ三年目になる由。」

公民館費

「公民館はどれ位ですか」
「二、一五〇〇〇円をこえては、人口一人当り五〇〇円をこえては、羨ましい話だ。学校教育費は四万五千元だ。中学校費は約三倍という円だ。そのうち公民館費が一五万円で、青年産業研究協議会や生活改善協議会が、夫々生徒に直接しているが、公民館費はおしよこすと村の人はいうそう。

「青年団は一般教養を」
「高校の進学率が高いのを守る会・公民館この外消防団・社会福祉関係などが、次々年間計画をたて、校下町内総会で審議され、八〇〇万円が決定されている。

町部の公民館

「どうも村部の社会教育はうまく行くと、町部の社会教育はうまく行かない」といふことも普通のこととして承認されようとしてい

公民館の印象

「この富奥・瓢箪町公民館の外に、鶴来公民館もみせてもらった。これら三つの全国優良公民館をみて共通の感想は、

稿

七月号のメモ用紙の「町部公民館」も本館の建築も一応飽和点に達した云々」に私は反論する。

私は昭和二十四年、部落青年会長の職につくと、部落公民館の必要を説き、戸数六十戸の部落に二十五坪の分館を建てた。村当局はその年、村条例を作つたので、各区域毎に分館建築の意欲が高まり、現在は新築六館を数える。

私が公民館活動に熱心を持つようになった頃、優良公民館と称されるもの大部分が、堂々たる本館を持つ町部であることを知ると、私に一つの不可解な考えを抱かせた。村の茶の間であるべき公民館が広い村の中央に、ケ所あるに過ぎないなら、どれだけの人が、

投

「私は昭和二十四年、部落青年会長の職につくと、部落公民館の必要を説き、戸数六十戸の部落に二十五坪の分館を建てた。村当局はその年、村条例を作つたので、各区域毎に分館建築の意欲が高まり、現在は新築六館を数える。」

部落公民館が先だ

「私は昭和二十四年、部落青年会長の職につくと、部落公民館の必要を説き、戸数六十戸の部落に二十五坪の分館を建てた。村当局はその年、村条例を作つたので、各区域毎に分館建築の意欲が高まり、現在は新築六館を数える。」



「私は昭和二十四年、部落青年会長の職につくと、部落公民館の必要を説き、戸数六十戸の部落に二十五坪の分館を建てた。村当局はその年、村条例を作つたので、各区域毎に分館建築の意欲が高まり、現在は新築六館を数える。」

稿

「私は昭和二十四年、部落青年会長の職につくと、部落公民館の必要を説き、戸数六十戸の部落に二十五坪の分館を建てた。村当局はその年、村条例を作つたので、各区域毎に分館建築の意欲が高まり、現在は新築六館を数える。」

投

「私は昭和二十四年、部落青年会長の職につくと、部落公民館の必要を説き、戸数六十戸の部落に二十五坪の分館を建てた。村当局はその年、村条例を作つたので、各区域毎に分館建築の意欲が高まり、現在は新築六館を数える。」

稿

「私は昭和二十四年、部落青年会長の職につくと、部落公民館の必要を説き、戸数六十戸の部落に二十五坪の分館を建てた。村当局はその年、村条例を作つたので、各区域毎に分館建築の意欲が高まり、現在は新築六館を数える。」

投

「私は昭和二十四年、部落青年会長の職につくと、部落公民館の必要を説き、戸数六十戸の部落に二十五坪の分館を建てた。村当局はその年、村条例を作つたので、各区域毎に分館建築の意欲が高まり、現在は新築六館を数える。」

耕耘機を生んだ 長男の結婚式

「新生活運動」が叫ばれているとき、長男の結婚式を公民館で挙行し、その節約した費用で耕耘機を購入した例がある。以下は高田市津町の服部清次郎氏の報告である。

私は現在水田二町一反、兼もいらぬ公営結婚式の式を八畝の農業を経営してお中央公民館で挙げました。常日頃農家の生活様式にたします。

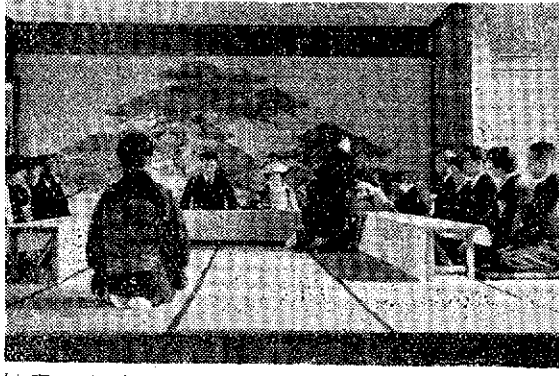
- (一)、公営結婚式 (二三人) 自働車八台四、五〇〇円
- 生花 一式 三〇〇円
- 料理 二三人九、三〇〇円
- 菓子 一、六一〇円
- 写真 二組 一、五〇〇円
- 酒 一斗 四、八五〇円

臨時評議員会開催

全国公民館大会に出席された方々の間で、類疑の社会教育課、鹿野副会長等に対し火事見舞をしたらとの意見が出ており、且きた、大会の決議事項処理等の問題があつたので、臨時評議員会を開催することとなり、十九日、県立図書館に於て開催した。決定した主なるもの次の通り

- ① 本部の損失 (別項の通り) が大きいので、これを補填するため、負担金を二五%増加する。
- ② 鹿野副会長に対しては県公連評議員一同の名において差万円をおくる。
- ③ 全公連大会の決議 (次号にて詳細報告する) に對しては、全面的に支持し、百万円の署名運動や資金カンパに對しても積極的の乗り出すこととし、県事務局で一応の案を作ること。

なお全公連本部では資金カンパは専任職員二百円、兼任職員百円を標準とし、本県からは二十万、全国で五、六百万円を計算している。



借料 五〇〇円

えたとときの格式で行つたとすれば十三、四万もかかつたことでしょう。然し長所は経費だけではありません、自宅で式を挙げる場合に家の中の諸道具その他一際、外廻りの掃除外見を作る為相當な手間と費用を重ねその上種々の取越苦労があります。

今迄婦人会、青年等が結婚の改善を申合せ、何度度も繰返し叫びましたが何時もその時限りのままいつしか農村の古い習慣と強い因襲に負けて、借金をしてまでもということになつておりました。

私の場合は長男の結婚式で節約したの経費で動力耕うん機を購入いたしました。幸いにして家族の農業に對する肉休労働条件も旧來の通りです。

県社教連絡協議会誕生

かねてより、関係者間に協議が進められていた、県社会教育団体連絡協議会は去る九月二十二日誕生した。この会は本会のほか、県連合青年団、県婦人連盟、県PTA連合会の四者が、従来のやまをすかした弊をバラになりやすかつた弊を除去、常時連絡し合ひ、相互に援助し合ひ、相互の自風習について話し合つた婦人達「結婚披露の席には、花嫁・花婿を並べましよう」と申合せました。

メモ欄

結婚改善
飲めや歌え、の大にぎわいで、祝言をするのはいいが、きちんたいせつなことで、いかにかざつたお嫁さんだ。け正座にすえて大車な相手のお婿さんは、台所で、袖無しくらいひつかけて酒の稠香をさせられているの。飲んで、とんでもないと村の風習について話し合つた婦人達「結婚披露の席には、花嫁・花婿を並べましよう」と申合せました。

いい人
子供の教科書をみていたら、監修者志賀直哉氏の言葉が気に入つた。以下その全文をのせて参考迄に。

昔の光、今いづこ
大火のあとと再建のツテ音高く、続々と開店。なかに商魂たくまじきものをみせている。大和も一階だけは開店したし、オルゴールも再び時報を報じ始めた。

焼け出されの教育庁理、感
一シオ深いものがあつて、先見の明のあつたオルゴールだ。我が身を唄つてい

計 二四、一一五円と変わり、いつも手許をよめる事が出来、除々に生活様式そのものを改めつつあります。(津有公民館報告より転載)

高田市中心公民館での結婚式

なほ規約のツツビは大火で焼失したので次号に掲載

新潟大火と公民館

白山公民館の場合

◆……「災害は忘れた頃に来る」と云われているが、四十八……
 ◆……年目に大火が新潟を訪れた。そこで公民館はどのよ……
 ◆……うに働いたか、以下白山公民館の場合を紹介しよう。……

台風二十二号がもたらした死の消火作業にも拘らず、また同時に消火活動の一大悲惨事とまで言われ、新潟大火。火事とは人が焼けるものばかり思つておる多くの人が育関係諸団体、白山青年会、同婦人会、P. T. A. を初め日赤奉仕団等の団体長連綿会、市民の大多数は警戒態勢に入つていた。新潟市は災害がない所だと、議を開催し、公民館が云う安心感を抱いていたの中心に各団体の連絡のサイレン、第一陣、第二陣、第三陣、民間消防用必幾度か公民館報で誰かが保衛隊を組織し、日用品、衣料品、資金の募集を開始し、大火事のな五日に、切直ちに発送、婦人会、青年会、奉仕団は衣料品の配出、時期と、分選別、青年会員の手に配出、火場所の達々の特場、に協力、如何によつてくまひに努力を続け、やがては全市を、すれば各々の団体が、燃き尽す火、に活動を開始しが、他の公民館は、起り得ないものであるが、他の公民館は、火の動に入れた事も、亦協力一、甲田主事が中頸城郡に出張、おつたの偶然ではなかつた。公民館中であつたため、焼かずに済んだが、附属品やレンズ、とう四十八の社会教育関係団体を年カバン等を焼いている。その他焼いた主なるものは次の通りである。



公民館に厚生部があるため、何等の活動もなし得ないが如何に大切であるかと云ふ今尚全国各地より集る救護に奉仕団が育たなかつたり、青年の団体も伸そうと考へると、下は白山公民館長宅に、青少年部があるために青年の団体も伸そうと考へると、下は白山公民館長宅に、団は不要だ、婦人部が層層、同時に他の団体も考へると、下は白山公民館長宅に、りして婦人会になつたりす



公民館に厚生部があるため、何等の活動もなし得ないが如何に大切であるかと云ふ今尚全国各地より集る救護に奉仕団が育たなかつたり、青年の団体も伸そうと考へると、下は白山公民館長宅に、青少年部があるために青年の団体も伸そうと考へると、下は白山公民館長宅に、団は不要だ、婦人部が層層、同時に他の団体も考へると、下は白山公民館長宅に、りして婦人会になつたりす

焼かなかつたカメラ

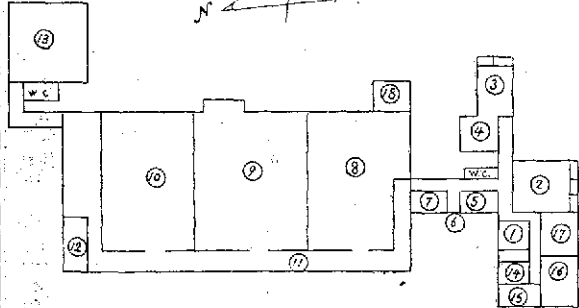
県公連事務局の損害

県公連事務局も何一つ出、焼かなかつたカメラ、手紙四百本余、青年学級のための学籍簿、現金一八〇〇円程、その他R用の湯衣、帯、笠等々に旗など、唯一と云つてよい財産、甲田主事が中頸城郡に出張、おつたの偶然ではなかつた。公民館中であつたため、焼かずに済んだが、附属品やレンズ、とう四十八の社会教育関係団体を年カバン等を焼いている。その他焼いた主なるものは次の通りである。

県教育庁は越佐自治会館に移転

当分見込みのない庁舎

焼失した県教育庁は越佐んとか捕えはしたものの、子中には、足がなかつた自治会館に移転した。何分満足のものがあろう筈もなり抽出しが、いものなどは、何一つ出さず丸焼け、なかなかの珍品。それ良方で、ひいのは長肌、となつたのたが引越、れでも各課への配分となれ、我儘せねばならぬなど云つても簡単であるが、机、なかなかに決しかねる次を、各課の部屋割は別表の通り、各自に配分された机や椅子である。



- ① 指導使議
- ② 課室
- ③ 室
- ④ 室
- ⑤ 室
- ⑥ 室
- ⑦ 室
- ⑧ 室
- ⑨ 室
- ⑩ 室
- ⑪ 室
- ⑫ 室
- ⑬ 室
- ⑭ 室
- ⑮ 室
- ⑯ 室
- ⑰ 室
- ⑱ 室

平時に於ける社会教育活動シヤを掛けるものである。この事実は今後の活動にハツク民権影)

